



ロードアイランド国際映画祭
2018年 優秀賞



サンタバーバラ国際映画祭
2018年 正式招待作品

PLANET FOCUS

国際環境映画祭

2017年 正式招待作品

たねと私の旅

カナダ発、10年の記録。
私たちが選べば、世界は変えられる。

母の料理は、たねから始まつた…



監督 オーブ・ジル
配給・宣伝 たんぽぽフィルムズ
日本語字幕 藤本エリ
字幕協力 堀 純司・国際有機農業映画祭
原題 MODIFIED
2017年 / カナダ・米国・フランス / 英語・仏語
87分 / カラー

私たちはいつの間にか、 「遺伝子組み換え食品」を食べている。

小さい頃から食いしん坊だったオーブは、母が作る愛情たっぷりの料理で育った。母は環境活動家でもあったが、もっとも力を注いだのは家庭菜園。娘たちに“食べ物の背景”を伝えたかったのだ。

畑から収穫される豊かな実りが、台所でとびきりおいしい一皿になる至福のひととき。オーブは幼い頃から、畑と台所が大好きだった。

大学に入ったオーブは、都会で一人暮らしを始める。大学では映像を勉強し、実家に戻っては、母が世話をする美しい菜園のすがたを映像に収めた。

都会での生活は、母の菜園が食品店代わりだったそれまではガラッと変わった。オーブにとっては、“スーパーで食品を買う”という新しい体験でもあったが、一方で、「何を食べて

いるのかわからない」という不安が常につきまとっていた。

奇しくもその年、最初の「GM（遺伝子組み換え）食品」が市場に出回る。多くの国が食品にGMの表示義務を設けたのに対し、カナダとアメリカは表示義務を設けなかった。除草剤を使っても枯れない大豆やナタネ、殺虫能力を持つトウモロコシ、種の壁を越える遺伝子組み換え……。

母からは、GMについて書かれた本が度々送られてくるようになり、読み進めるうちに、企業が開発するGMのたねが急速に広がり、特許によって、農家が“たねを探る自由”を奪われていることを知る。実際に、実家に戻るたびに、周辺ではGMの大豆やトウモロコシが増える一方だった。

何が起きているのかを知るべく、オーブはカメラを携えて外の世界へと向かっていった。



いますぐ作りたくなる…!
おいしそうな料理の
数々も必見!



私たちは毎日たねを食べている

普段の生活で、「たね」を意識することはほとんどないが、実は、私たちが食べているものは、たねそのものであることが多い。お米は稻のたねだ。パンもラーメンもパスタも、小麦のたねからできている。大豆もたねそのもので、豆腐、納豆、味噌、醤油の原料。ビールの原料やおつまみの枝豆、コーヒー豆も、すべてたね。乳牛や、食肉用の家畜はトウモロコシ、大豆、綿実など、やはりたねを食べて育つ。たねは、私たちが生きていくうえでとても大切なものののだ。

遺伝子組み換え作物を もっとも輸入しているのは日本

日本は、世界最大の遺伝子組み換え(GM)の作物輸入国。現在、日本でGMであるか否かの表示義務がある食品は、大豆、トウモロコシ、菜種をはじめとする8種類農作物と、これらを原料とする加工品。ただし、重量の5%未満のGMの混入は許されている。また、組み換えられたDNAとこれによって生じたたんぱく質が、加工後に検出できない加工食品(植物油、しょうゆなど)および遺伝子組み換えの飼料で育てられた食肉、乳製品の表示は任意。そのため日本では、表示のない遺伝子組み換え食品が、多く流通している。

母が伝えたかったのは、
自分で作るおいしさと
“食べることの背景”。



監督 オーブ・ジル
配給・宣伝 たんぽぽフィルムズ
日本語字幕 藤本エリ

字幕協力 堀 純司・国際有機農業映画祭
協賛 たねと食とひと@フォーラム
生活クラブ生活協同組合
バルシステム生活協同組合連合会

原題 MODIFIED
2017年 / カナダ・米国・フランス / 英語・仏語
87分 / カラー

tampopofilms.info/tane [@tampopofilms](https://www.facebook.com/tampopofilms)

上映会開催します

11/27
2019. 水

会場：洛箱(らくばこ)
(放光山長福寺) 京都市南区東九条烏丸町34
参加費：500円(小学生以下無料)

※託児は設けておりませんので、お子さんと一緒にご覧ください。
参加者のみなさまにはご理解とご協力ををお願いいたします。
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

上演時間	午前の部	10:30～受付／10:45～上映開始(12:15終了) 13:00～種の交換会・食品表示の学習会 14:00～カフェタイム(終了15:00)
	午後の部	18:00～受付／18:15～上映開始(19:45終了)

主催：生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ(たね部)
京都市南区久世上久世町161 電話：075-934-7371